実践差押えコース　時間割

1日目

午前	1．地方税法と国税徴収法の関係
	2．質問検査と個人情報保護法（守秘義務）の関係
	3．差押えの前提条件（督促、送達、帰属認定等）
	4．差押禁止財産

昼休み

午後	1．グループ討議（捜索・動産差押関係）
	2．預金・貯金の調査、差押え

２日目

午前	1．暗合資産、小規模事業者の共済金等の差押え
	2．グループ討議（債権差押関係）

昼休み

午後	1．生命保険、家賃、入居保証金等の差押え
	2．信金信組の出資金、ゴルフ会員権等の差押え
	3．判例解説と差押えの注意点

※時間割は予告なく変更になる場合がございます